



森林環境教育ネットワークメールマガジン 第195号 (平成 30 年 8 月 6 日)



( 目 次 )

- 1 <林野庁プレスリリースから>  
「第 17 回聞き書き甲子園研修会開会式」の開催について
- 2 <コラム> 森林環境教育の現場から(136)
- 3 <森林・林業白書から>ボランティア活動における安全確保の取組
- 4 <樹をとりまくはなし>(16) 鳴き声で大きくなる？ モモタマナ
- 5 <イベント情報>  
◆四国のへそ 森の楽校 2018  
☆ 事務局から



森林環境教育ネットワーク <http://www.shinrinreku.jp/feenet/index.html>  
 《バックナンバー<http://www.shinrinreku.jp/feenet/php4/mlbk/index.php>》  
 《イベント情報の登録・閲覧 <http://www.shinrinreku.jp/feenet/einfo/>》  
 一般社団法人全国森林レクリエーション協会 <http://www.shinrinreku.jp>



- 
- 1 <林野庁プレスリリースから>  
「第 17 回聞き書き甲子園研修会開会式」の開催について
- 

平成 30 年 8 月 11 日(土曜日)に都庁・都民ホールにおいて、「第 17 回聞き書き甲子園研修会開会式」を開催します。

開会式では、「第 17 回聞き書き甲子園」に参加する 100 名の高校生に対し、「聞き書き」の心得やノウハウについての講話や、映像とナレーションによって「聞き書き甲子園」を紹介するオリエンテーションを行います。

1 趣旨

「聞き書き」とは、話し手の言葉を一字一句全て書き起こしたのち、一つの文章にまとめる手法です。

農山漁村における過疎化が進み、暮らしに必要なものを森や海、川から得て暮らしていくための知恵や技術が失われつつある中、全国から選ばれた 100 人の高校生が、森や海、川とともに生きる知恵や技を持つ「名手・名人」を訪ね、一対一で「聞き書き」する活動を、毎年、「聞き書き甲子園」として実施しています。

参加する高校生は、「名手・名人」との世代を超えた交流を通して、森や海、川からの豊かな恵みや、そこに暮らす人々の営み、地域の伝統・文化などについて学び、その成果はフォーラムや作品集、インターネットを通じて発信していきます。

今年で 17 回目となる「聞き書き甲子園」に参加する高校生が一堂に会する研修会の開催に当たり、研修会の開会式を平成 30 年 8 月 11 日(土曜日)に都庁・都民ホール

において開催します。

開会式では、聞き書き甲子園実行委員長の澁澤寿一氏と作家の塩野米松氏から「聞き書き」の心得やノウハウについての講話や、映像とナレーションによって「聞き書き甲子園」を紹介するオリエンテーションを行います。

## 2 開催日時、場所

日時:平成 30 年 8 月 11 日(土曜日) 13 時 30 分から 14 時 30 分まで

会場:都庁・都民ホール(都議会議事堂 1 階)

所在地:東京都新宿区西新宿 2-8-1

## 3 プログラム内容

13 時 00 分 開場

13 時 30 分 主催者挨拶・講話(澁澤寿一氏、塩野米松氏)

13 時 50 分 映像とナレーションによる「聞き書き甲子園」の紹介

14 時 10 分 聞き書き甲子園卒業生スタッフの紹介

## 4 参加方法等

定員:先着 100 名

参加方法:開会式当日、13 時から会場入口において先着順に受付し、定員となり次第締切となります。

参加費:無料

(参考)

「聞き書き甲子園」オフィシャルホームページ

<http://www.foxfire-japan.com/>

---

## 2 <コラム> 森林環境教育の現場から(136)

---

北海道名寄市で森のようちえん活動をしました。ネズミの食痕のあるクルミを発見したので、その話からスタートすると・・・「あっチョウだ!」、「トンボだ~」、子どもたちは話そっちのけで帽子を使い虫採りを始めました。7 月の終わりに入ってやっと気温が高くなりチョウやトンボの姿が見られるようになってきたので、子どもたちは浮かれています!「では、トンボ池に行きましょう!」、「あまりいないね?」、「実は捕まえたトンボがいるのでそれを見ましょう!」とコサナエトンボ、シオヤトンボを見せ、「ハネは何枚かな?」、「4枚~」、「アシは?」、「6本~」。子どもたちはトンボに顔をつけながら観察します。「目玉が大きくて綺麗~」子どもたちは感動しています。「では、トンボを持ってみたい人!」、「・・・」引いています!「ボボク!持ってみる」、勇気を出して持つと、他の子も持ち始めます!「ブルブルしてる~」、その感覚は体験しなくてはわかりません。その後、小川でヤゴの捕獲、オニヤンマを捕まえ観察しました。この体験がどのように子どもたちの成長に繋がっていくか楽しみです!

(森林インストラクター 柳原 高文)

---

## 3 <森林・林業白書から> ボランティア活動における安全確保の取組

---

森づくり安全技術・技能全国推進協議会は、「森づくり安全技術・技能習得制度」を運営し、森林ボランティア活動を行う者を対象として、森林での活動を安全に行うために必要な知識や技術の研修を行うとともに、知識等の習得状況の審査・認定を行っている。

平成 29(2017)年 10 月に東京都八王子市で計7日間にわたり開催された研修会は、チェーンソーの安全な使用方法を理解し、伐木・造材の作業を安全に行うための知識・技能等を身に付けることを目的としたもので、森林整備や伐木作業についての座学や、チェーンソーの取扱いや点検整備、足場や伐倒する立木に見立てた丸太の傾きを調整することで実際の作業現場に近い状態での反復練習を可能にする伐倒練習機を使った受け口づくりや追い口の入れ方の実習等も行われた。

林業の現場における安全な労働環境の整備に向けた取組が進められている中、このような研修を実施することで、森づくり活動における安全を確保するための技術や技能は林業労働者と共通であるとの認識が広がり、ボランティア活動における安全の確保が図られることが期待される。

(平成29年度森林・林業白書 事例から)

---

#### 4 <樹をとりまくはなし>(16) 鳴き声で大きくなる? モモタマナ

---

「沖縄のことをあまり知らない東京の業者が沖縄の学校に墓場の木を植栽してしまい、ひんしゆくを買った」という話を仲間から聞き、どんな木だろうと思っていたのですが、沖縄旅行でようやく見ることができました。モモタマナ(コバテイシ、クファディーサ)という木でした。沖縄では、この木は人の鳴き声で大きくなるという言い伝えがあり、墓場の木となったようです。パッと見、モクレンの仲間のような葉で、樹形もよく、東京の人が沖縄の学校に植栽したのもうなずけます。沖縄の公園にも割と植えられていて、イマドキはそんな言い伝えを信じる人もあまりいないのではないかとも思いましたが、ネットを見ると、「泣かされたくないから、受験の時は木のそばには行かないようにしている」というのも載っていて、意外と信じられているのかもしれませんが。実はナッツのように食べられるようですが、沖縄では食べないようです。「鳴き声を聞いて大きくなったモモタマナの実を食べたら、笑いが止まらなくなる」と、新たな迷信を考えようと思いました。

(森林インストラクター 岩谷 美苗)

---

#### 5 <イベント情報>

##### ◆四国のへそ 森の楽校 2018

---

林業の一連の活動の最終段階となる「木材の搬出」などが体験できる1泊2日。もちろん間伐もして、伐った木は「割り箸」や「樹の紙」の原材料にすべく運び出します。

森の手入れだけでは飽き足りない、そんな方にも林業木材産業の実態を実体験できる、貴重な機会です。

大阪方面からも、当日朝出て間に合う距離。

(名古屋・東京方面からも、夜行バス利用でアクセスできます)

もちろん初めての方も大歓迎です。

## 【日 程】

※天候等の都合で、内容を一部変更する場合がありますのでご了承ください。

### ▼9/8(土)

- 8:45 集合(なでしこ館)
- 9:00 開校式
- 9:15 林業木材産業の現状や、作業方式の説明
- 11:15 昼食
- 12:00 森林へ移動
- 13:10 林業体験(伐採、集材・架線搬出など)
- 16:30 宿泊施設へ移動
- 18:00 夕食交流・意見交換等、入浴

### ▼9/9(日)

- 8:00 朝食、移動
- 9:00 林業体験(木材搬出、材積計測、積込みなど)
- 12:00 昼食
- 13:00 質疑応答、意見交換等
- 14:30 閉校式、解散・送迎

◎詳細・お申し込みはこちら

<http://blog.canpan.info/juon/archive/474>

[開催日] 9月8日(土)~9日(日) 1泊2日

徳島県三好市 井川町(大学の森、なでしこ館)

[参加費用] 5,000~10,000円

[応募方法] 申し込みフォーム、メール、電話、FAX、ハガキのいずれかでお申し込みください。<https://goo.gl/forms/eUA97bWqe9N2lhVF3>

[応募締切] 2018年8月24日(金)

[主催団体名] 認定特定非営利活動法人 JUON NETWORK(樹恩ネットワーク)

[問合せ先住所]

〒166-8532 東京都杉並区和田 3-30-22 大学生協杉並会館5F

TEL03-5307-1102

FAX03-5307-1091

E-mai [juon-office@univcoop.or.jp](mailto:juon-office@univcoop.or.jp)

URL <http://juon.or.jp/>

※本ネットワークの「イベント情報」(<http://www.shinrinreku.jp/feenet/einfo/>)にご登録  
いただいたイベントや事務局にご連絡いただいた情報等の中から紹介します。

=====  
☆ 事務局から

=====  
西日本、東日本を中心に大変暑い日が続いています。「命に危険な猛烈な暑さ」という言葉を毎日聞いています。この猛暑の中、甲子園球場で夏の高校野球が開幕しました。球児たちより応援の方々の熱中症が心配です。

8月8日(水)に開催を予定していた「山の日」記念 水源の森を訪ねる一多摩水源の  
村 小菅ーは、台風13号接近のため中止となりました。(K)

~~~~~

☆☆☆ご投稿等は E-mail: [feenet\\_info@shinrinreku.jp](mailto:feenet_info@shinrinreku.jp) までお寄せください。

[編集発行]

〒112-0004 東京都文京区後楽 1-7-12 林友ビル 6F  
一般社団法人 全国森林レクリエーション協会 森林環境教育ネットワーク事務局  
TEL: 03-5840-7471 FAX: 03-5840-7472 E-mail: [feenet\\_info@shinrinreku.jp](mailto:feenet_info@shinrinreku.jp)  
URL: <http://www.shinrinreku.jp/feenet/index.html>

~~~~~

◇◆◆